

原城跡世界遺産センターキャッシュレス対応券売機等導入 プロポーザルにおける質問に対する回答票

番号	該当箇所	質問事項	回 答
1	Ⅲ企画提案書等作成要領の第4-3のランニングコストの見積書	ランニングコスト（保守費用、クラウド使用料等）の見積書は、協力事業者（メーカー）からの見積書で良いか。 また、ランニングコストには、券売機、POSレジ等で使用する消耗品（ロール紙等）は含めなくて良いか。	ランニングコストの見積書は、協力事業者の見積書ではなく、本プロポーザルの参加者が作成した見積書を提出してください。 また、ランニングコストの見積金額は、券売機、POSレジ等で使用する消耗品（ロール紙等）を含めてください。（Ⅲ企画提案書等作成要領第4の3の(2)の③を参照）
2	キャッシュレス対応券売機等導入仕様書1ページ 第3「業務の概要」1「業務の内容」	転倒防止のため券売機を床面にアンカー固定する場合、設置予定位置の床への穿孔は可能でしょうか。 可能な場合は、施工可能範囲、穿孔深さ、床下配管・配線等の制約、事前承認等の施工条件をご教示ください。	設置予定位置への床の穿孔は、可能です。 施工可能範囲は、（別紙）仕様書（11 ページ）のとおり受付カウンター横に設置するものとし、設置位置については、受注者と協議の上、決定するものとします。削孔深さは、設置予定位置の床仕上げの構造が、ビニル床タイル厚さ3mm、床コンクリート厚さ180mmです。床コンクリートを貫通させず、また鉄筋を切断しないよう、鉄筋探査機で確認後、穿孔してください。床下配管、配線等の制約はありません。
3	キャッシュレス対応券売機等導入仕様書2ページ 第3「業務の概要」2(1)番号6「現金の対応金種」	券売機の紙幣収納部及び硬貨収納部について、検収上必要とする最低収納枚数又は容量の基準はありますでしょうか。基準がある場合は、金種別にご教示ください。 併せて、釣銭補充及び売上金回収の想定頻度がありましたらご教示ください。	券売機の紙幣収納部及び硬貨収納部の最低収納枚数又は容量の基準は、有りません。 また、釣銭補充及び売上金回収の頻度は、何れも1日1回を想定しています。
4	Iプロポーザル実施要領5ページ9(2)②イ「プレゼンテーション(イ)」	二次選考で市が準備する予定の55型液晶モニター（DMM.make MODEL:DKS-4K55DG6）について、当日使用可能な映像入力端子は、HDMIとの認識でよろしいでしょうか。 機種又は入力端子が変更となる場合は、接続仕様の周知時期もご教示ください。	映像入力端子は、HDMIが使用可能です。 なお、市が準備するモニターの機種又は入力端子が変更となる場合は、令和8年9月11日（金）までにEメールにて参加者に連絡します。また、その後に、急な故障等により機器の変更等が生じた場合も、Eメールにて、その都度参加者に連絡します。

以上